



安全安心だより No.7

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

犯罪が起こりやすい「危険な場所」とは？

- × 危険な場所 = 入りやすい場所 + 見えにくい場所
○ 安全な場所 = 入りにくい場所 + 見えやすい場所

入りやすい場所

誰もが簡単にそこに入ることができ、そこから簡単に出て行ける場所。犯罪者は、簡単にターゲットに近づくことができ、すぐに逃げることができる。

例)

- ・きちんと区切られていない。
- ・入るのに邪魔になるものがない。
- ・近所の人々が犯罪者に注意していない。

見えにくい場所

その場の様子をつかむことができにくい場所。犯罪者は、犯罪の準備を悠々としてことができ、また、犯行そのものを目撃される可能性も低い。

例)

- ・見るのに邪魔になるものがある。
- ・暗い。見渡せない。
- ・近所の人達が地域のことに関心がない。

人はウソをつくが、「景色」はウソをつかない→ 危険な場所を見分ける「景色読解力（「入りやすく」「見えにくい」場所を見分ける判断力）を身に付けよう！

参考文献 小宮信夫 著

- 地域安全マップ作製マニュアル（©東京法令出版株式会社）
- 子どもは「この場所」で襲われる（小学館新書）

【子どもが1人になってしまう場所】

子どもが1人になるような場所では、子どもが、緊急時に大声を上げたり、危険を察知してすぐに逃げたりする防犯の能力を高めることが大切です。

時には、家族が近くまで寄り添う場合も生じます。家庭でも話し合い、子ども達や大人自身の防犯の意識を高めましょう。

あなたの周りに子どもが1人になり、危険となる場所はありませんか？



（住宅地）

住宅地で道の両側に高い壁が続く見えにくい場所はありませんか？

ガードレールがなく、車が横付けしやすい場所はありませんか？



(通学路)

歩道橋は、交通面では歩行者の安全面が確保されています。しかし、防犯面では、歩道橋は入りやすく、左右のアクリル板等により、運転者や歩行者から見えにくい場所です。



(エレベーター)

エレベーター内は、密室になりやすい場所です。



(公衆トイレ)

入口が男女別に分かれていない公衆トイレが多いので、注意が必要です。



(公園)

公園は、落書きやゴミのない人の目が行き届いた公園ですか？

樹木などで死角の箇所はありませんか？



(自転車置き場)

自転車置き場は、周りから見えやすい自転車置き場ですか？塀などで死角はありませんか？



～担当者のひとりごと～
最近、寒暖の差が大きくなっています。体調に注意が必要です！

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

松山市教育支援センター事務所（安全・安心担当）

電話：０８９－９４３－３２０５まで

※学校評議員会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。